

台風26号に伴う降雨によるダム防災情報(終報)

鳴子ダム管理所では、台風26号に伴う大雨により10月16日10時30分に「災害対策支部」を設置し警戒に当たっておりましたが、流入量が100m³/sを下回り、今後まとまった降雨が予想されないことから、10月16日16時30分に「災害対策支部(注意体制)」を解除しました。

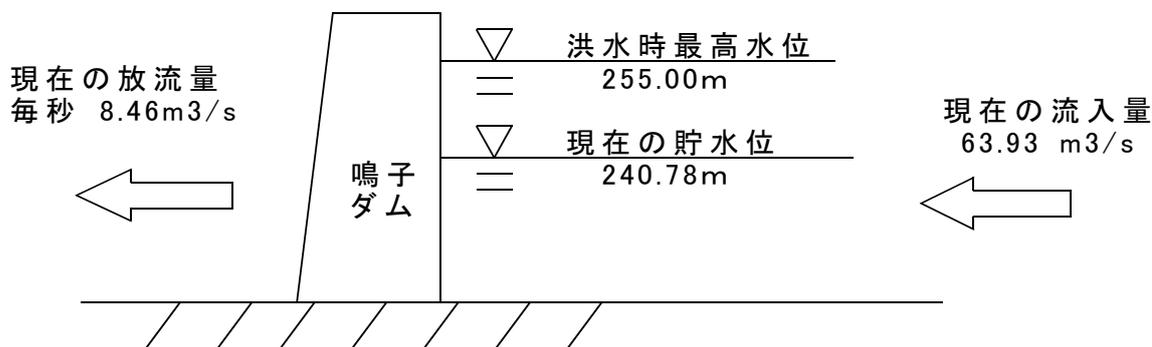
1. 鳴子ダムの体制

- ① 10月16日 10時30分「災害対策支部(注意体制)」発令
- ② 10月16日 16時30分「災害対策支部(注意体制)」解除

2. 鳴子ダムの現況

10月16日 16時30分現在の鳴子ダムのダム貯水池状況は以下のとおりです。

ダム貯水位	標高	240.78	メートル
ダム流入量	毎秒	8.46	立方メートル
ダム放流量	毎秒	63.93	立方メートル
貯水率		32	%
流域平均時間雨量		0	ミリメートル(10月16日15時～16時)
流域平均累計雨量		71	ミリメートル(10月15日21時～10月16日16時)



3. 今後の見通し

ダムへの流入量は引き続き減少する見込みです。

鳴子ダムでは、ダム放流量について洪水当初からの約8m³/s(*1)を継続し、洪水をダムに貯め込んでいますが、今後の流入量予測の結果においても十分な空き容量が確保されているものと推測されます。

なお、引き続き下流河川の水位について、十分に注意してください。

※1: 現在、鳴子発電所の保守点検作業による発電停止に伴い、ダムからの代替放流を継続中です。

関連情報は鳴子ダムホームページ「リアルタイム情報」を参照してください。
<http://www.thr.mlit.go.jp/naruko/>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 鳴子ダム管理所
 管理所長 松川 正彦
 専門職 浅野 隆郎
 TEL 0229-82-2341
 FAX 0229-83-3855